

東京都議会

暮らし・雇用守れ

あぜ上議員が代表質問



石原都知事(前列右)に代表質問する、あぜ上議員(左)ら。都議会本会議

日本共産党の、あぜ上三和子東京都議は7日の都議会代表質問で、暮らし

・雇用への支援拡充を求め、漫画の性描写を規制する青少年条例改定案と、築地市場(中央区)の江東区豊洲地区への移転計画を撤回するよう石原慎太郎知事に迫りました。

築地市場移転

汚染土壌の処理策は欠陥

あぜ上氏は、石原知事が築地市場移転の強行を表明したことを

「都民と都議会の意思を踏みにじる」と批判。築地市場の水産仲卸業者でつくる東京魚市場卸協同組合の総代理が、石原知事は答弁に選挙で移転反対派が多数を占め、都民や専門家の多くが豊洲移転に

「都民と都議会の意思を踏みにじる」と批判。築地市場の水産仲卸業者でつくる東京魚市場卸協同組合の総代理が、石原知事は答弁に選挙で移転反対派が多数を占め、都民や専門家の多くが豊洲移転に

反対している」と示し、同跡地は市場用地として論外で「土壌処理策は科学的裏付けに乏しい欠陥対策で、実験もごまかし。工事で汚染が拡散する危険が濃厚だ」と追及しました。石原知事は根拠も示さず「日本の先端技術を日本人が信用しないでどうするのか」と聞き直りました。あぜ上氏が再質問で知事に「豊洲の土壌汚染は『汚染がなかった』はずが、実はあったの繰り返し。実験状況もひた隠し。これでは信用できない」と迫りました

豪華海外出張

都民のために税金を使え

あぜ上氏は、知事が

4億6600万円分もかけて豪華海外出張を繰り返して、2009年度は予算の4倍の1億5000万円を使う一方、355万円の聴覚障害者の要約筆記者派遣事業を廃止したこと

を批判。無駄遣いをやめ税金を都民のために使うよう迫りました。

職と住、医療

都営住宅提供、国保負担軽減を

あぜ上氏は「超氷河

期」といわれる深刻な雇用情勢のもと、都の対策は不十分だと強調。知事が経済団体、大企業に雇用拡大を求め、体験就業を受け入れる企業の支援、職と住居を失った人たちへの対策の改善と都営住宅の提供を要求しました。

「要求実現の財源ある」

健康保険の負担軽減がし、区市町村の財政支差し迫った課題だ」と援を求めました。杉村栄一福祉保健局長は、国保への都の財政支援を拒否し、抑える国の方針に反対した。

あぜ上氏は「都民要求を実現できる財源はある」として、東京外郭環状道路など3環状道路建設の見直し、4000億円の五輪基金の活用を要求。国の法人税減税実施で

「都財政に大きな減収となるおそれもある」と認めました。

あぜ上氏は「低所得者が多く加入する国民

の減収になることを指